

(別紙4(2))

事業所 グループホーム ハピネスながわ

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 22年 12月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	車椅子を自走している方で、本人の希望もあり居室入り口にのれん等を設置していなかった為、その方の生活のプライバシーを守ることや羞恥心に対する配慮が不足していた。	入居者一人ひとりのプライバシーや羞恥心を考えたケアや環境作りを行っていく。	本人や家族と相談し、居室入り口にのれん等を設置し、危険がないか環境の安全確認をしていく。また、入居者一人ひとりのプライバシーや尊厳を損ねるような言葉かけ、対応、環境となっていないか日常的な確認と月1回のミーティングで職員の意識向上を図っていききたい。	6か月
2	6	日々のケアでちょっとした言葉かけや対応(入居者の行動を制限する言動等)、環境(ベットの位置、ベット柵の使い方等)、普段身体拘束にならないか気になっている具体的な行為について、確認していく。	身体拘束によって入居者が受ける身体的・精神的弊害について理解し、拘束のないケアを行っていく。	日々の申し送りやミーティングで禁止の対象となる具体的な行為について話し合い、自覚しない身体拘束が行われないように取り組んでいきたい。	6か月
3	42	口腔ケアの重要性を全職員が理解し、入居者一人ひとりの力に応じた歯磨きの手伝いや入れ歯の管理ができるようにしていく。	入居者一人ひとりの口腔状態や力に応じて歯磨きの支援を行い、口腔内の清潔保持に努める。	毎月1回行われている口腔ケアの勉強会の際に、入居者一人ひとりの口腔状態や歯磨きの仕方、その方にあった口腔物品を指導して頂き、入居者の力を引き出しながら、歯磨き、入れ歯の管理、手入れを確実にできるよう支援していききたい。	6か月
4	49	入居者の重度化もあり、ドライブや屋外でのレクリエーション等の機会が少なくなっている為、屋外で生き生きと過ごせるような工夫をしていく。	各シーズンのドライブや地域の人達との触れ合う機会を増やし、季節を肌で感じてもらう、楽しみや喜びに繋げるよう支援していく。	その日の天気や入居者の状況に応じて、業務調整し、ドライブやレクリエーションを充実できるように取り組んでいきたい。また、重度化している方も、本人の状態に合わせ、移動の配慮をしながら外出支援を行っていききたい。	12か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。